



シャーシの取り付け

- [新しいスイッチの開梱と検査](#) (1 ページ)
- [2 支柱ラックへのシャーシの設置](#) (2 ページ)
- [4 支柱ラックへのシャーシの設置](#) (2 ページ)
- [シャーシのアース接続](#) (4 ページ)

新しいスイッチの開梱と検査

新しいシャーシを設置する前に開梱して検査し、注文したすべての品目が揃っていることと、輸送中にスイッチが損傷していないことを確認します。損傷または欠落しているものがある場合は、カスタマー サービス担当者すぐに連絡してください。



注意

シャーシまたはそのコンポーネントを取り扱うときには、常に静電気防止手順に従って静電破壊を防止してください。この手順には、静電気防止用リストストラップを着用してアースに接続する作業が含まれますが、これに限定されません。



ヒント

スイッチを取り出したあと、梱包用の箱は廃棄しないでください。梱包用の箱は平らにして保存します。今後システムを移動するか輸送する必要がある場合、この箱が必要になります。

ステップ 1 カスタマー サービス担当者から提供された機器リストと、梱包品の内容を照合します。注文したすべての品目が揃っていることを確認してください。

梱包品には次の内容が含まれています。

- 次のコンポーネントが取り付けられたスイッチ シャーシ：
 - 2 台の電源モジュール（以下の任意の組み合わせ。エアフロー方向はファン モジュールと同じ）：
 - 1200 W AC 電源モジュール（NEBS 準拠）

- 青色のカラーリングが付いたポート側排気エアフロー (NXA-PAC-1200W-PE)
- 赤紫色のカラーリングが付いたポート側吸気エアフロー (NXA-PAC-1200W-PI)
- 1200 W HVAC/HVDC 電源モジュール
 - 白色のカラーリングが付いた双方向 HVAC/HVDC 電源モジュール (N9K-PUV-1200W)
- 930 W DC 電源モジュール
 - 青色のカラーリングが付いたポート側排気エアフロー (NXA-PDC-930W-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いたポート側吸気エアフロー (NXA-PDC-930W-PI)
- 3 個のファン モジュール (ファン モジュールおよび電源モジュールのエアフロー方向はすべて同じである必要があります)
 - 青色のカラーリングが付いたポート側排気エアフロー (NXA-FAN-160CFM-PE)
 - 赤紫色のカラーリングが付いたポート側吸気エアフロー (NXA-FAN-160CFM-PI)
- スイッチのアクセサリ キット
- ラックマウント キット

ステップ 2 箱の内容に損傷がないことを確認します。

ステップ 3 不一致または損傷がある場合は、次の情報をカスタマー サービス担当者に電子メールで送信します。

- 発送元の請求書番号 (梱包明細を参照)
- 欠落または破損している装置のモデル番号およびシリアル番号
- 問題の説明、およびその問題がどのように設置に影響するか

2 支柱ラックへのシャーシの設置

シャーシを取り付ける前に、ラックがデータセンターの床に完全に固定されていることを確認します。

シャーシを設置する前に、取り付けブラケットをシャーシに取り付ける必要があります。

4 支柱ラックへのシャーシの設置

シャーシを取り付ける前に、ラックがデータセンターの床に完全に固定されていることを確認します。

シャーシをラックに設置する前に、下部支持レールをラックに取り付け、取り付けブラケットをシャーシに取り付けます。

シャーシへのフロントマウント ブラケットの取り付け

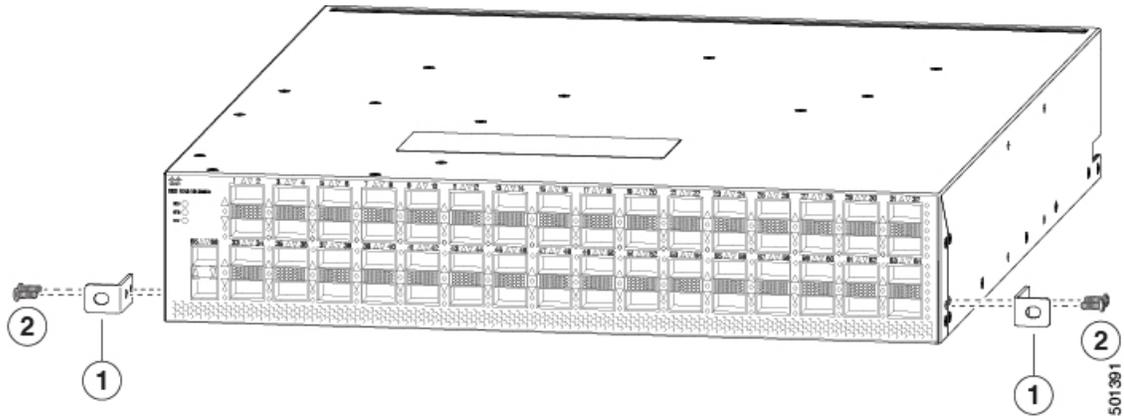
直角ブラケットをシャーシの各側面に取り付ける必要があります。このブラケットは、シャーシを4支柱ラック上の適切な位置で支えます。

始める前に

- 次の工具と部品が必要です。
 - 手動のプラス トルク ドライバ
 - フロントマウントブラケット (2個) とネジ (4個) (スイッチアクセサリキットにあります)

ステップ1 2つのフロントマウント ブラケットのうちの1つの、一方の面にある2つの穴をシャーシの左側または右側の2つの穴に合わせます (次の図を参照)。

ブラケットのもう一方の面がシャーシの前面 (ポート端) に向いていることを確認します。



1	2つのネジ穴の位置がシャーシの2つのネジ穴に合っていて、1つのネジ穴がシャーシの前面 (ポート側) に向いているフロントマウントブラケット。	2	ブラケットをシャーシに固定するために使用する2つのM4 x 6 mm ネジ。
---	--	---	--

ステップ2 2つのM4 x 6 mm ネジを使用してブラケットをシャーシに取り付けます。ネジはそれぞれ11 ~ 15 インチポンド (1.2 ~ 1.7 N·m) で締めます。

ステップ3 ステップ1および2を繰り返して、2つ目のセンターマウント ブラケットをシャーシのもう一方の側面に取り付けます。

次のタスク

4 支柱ラックにシャーシを取り付けることができます。

シャーシのアース接続

スイッチとラックが金属間接続されたアースされたラックにスイッチを適切に取り付けると、スイッチ シャーシは自動的にアースされます。

また、お客様が準備したアース ケーブルをシャーシのアース パッドと設置場所のアースに接続することによりシャーシをアースすることもできます（これはラックがアースされていない場合に必要です）。



警告 ステートメント 1024 : アース導体

この装置は、アースさせる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかはつきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。



警告 ステートメント 1046 : 装置の設置または交換

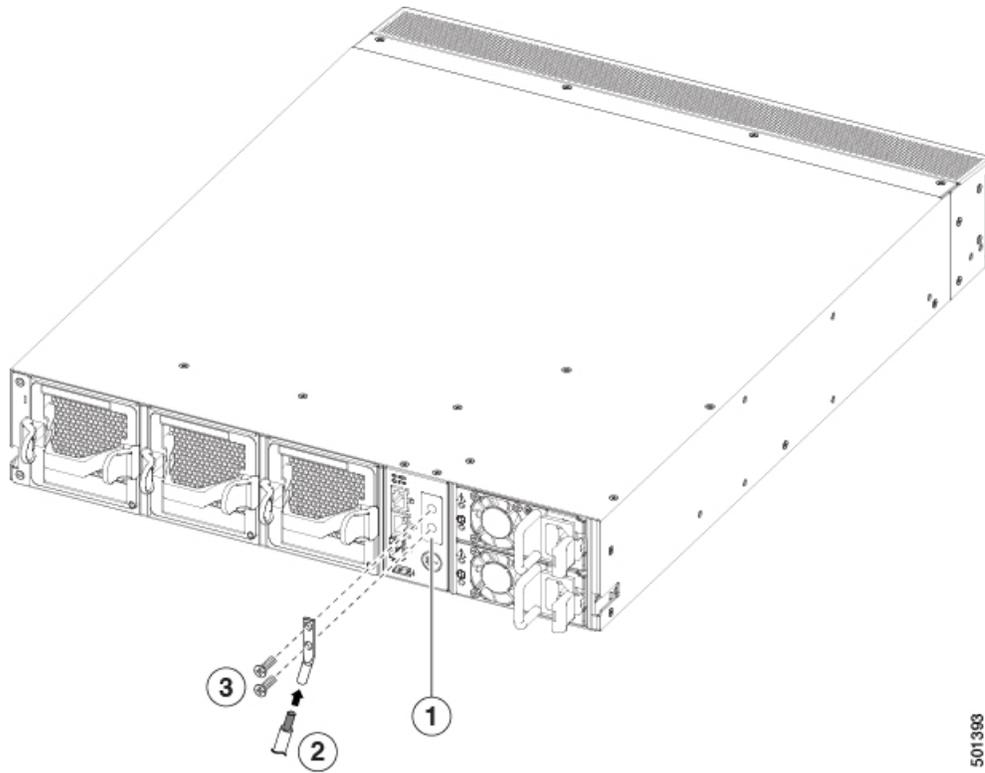
装置を設置または交換する際は、必ずアースを最初に接続し、最後に取り外します。

始める前に

シャーシをアースする前に、データセンタービルディングのアースに接続できるようになっている必要があります。

ステップ 1 ワイヤストリッパを使用して、アース線の端から 0.75 インチ (19 mm) ほど、被膜をはがします。

ステップ 2 アース線の被膜をはぎとった端をアースラグの開放端に挿入し、圧着工具を使用してラグをアース線に圧着します（次の図の 2 を参照）。アース線をアースラグから引っ張り、アース線がアースラグにしっかりと接続されていることを確認します。



1	シャーシのアースパッド	3	アースラグをシャーシに固定するために使用する2本のM4ネジ
2	アースケーブル。一方の端から0.75インチ(19mm)絶縁体をはがされ、アースラグに挿入され、所定の位置に圧着される。		

ステップ3 アースラグを2本のM4ネジを使用してシャーシのアースパッドに固定し（前の図の1と3を参照）、11～15インチポンド（1.24～1.69 N・m）のトルクでネジを締めます。

